

令和5年8月10日

各 位

会 社 名 株式会社 オーシャンシステム
 代 表 者 名 代表取締役社長 樋口 勝人
 (コード番号3096 東証スタンダード市場)
 問 合 せ 先 取締役兼執行役員社長室長 山田 秀樹
 電 話 番 号 0256-33-3987 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

令和5年5月12日付の「令和5年3月期 決算短信」にて公表いたしました令和6年3月期業績予想(連結・個別)について、最近の業績動向を踏まえ、予想値を修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 令和6年3月期 第2四半期連結累計期間(令和5年4月1日～令和5年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,420	446	471	299	31.76
今回修正予想(B)	41,000	880	918	711	75.53
増減額(B-A)	580	434	447	412	
増減率(%)	1.4%	97.3%	94.9%	137.8%	
【参考】前期第2四半期実績 (令和5年3月期第2四半期)	38,318	650	688	402	42.72

(2) 令和6年3月期 通期(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	82,100	922	985	593	62.99
今回修正予想(B)	82,600	1,426	1,513	1,092	116.00
増減額(B-A)	500	504	528	499	
増減率(%)	0.6%	54.7%	53.6%	84.1%	
【参考】前期実績 (令和5年3月期)	77,710	1,128	1,238	358	38.05

2. 個別業績予想の修正について

(1) 令和6年3月期 第2四半期累計期間（令和5年4月1日～令和5年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	35,040	286	388	258	27.41
今回修正予想（B）	35,500	679	794	558	59.27
増減額（B-A）	460	393	406	300	
増減率（%）	1.3%	137.4%	104.6%	116.3%	
【参考】前期第2四半期実績 (令和5年3月期第2四半期)	33,395	489	602	383	40.74

(2) 令和6年3月期 通期（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	70,900	616	756	469	49.82
今回修正予想（B）	71,300	1,085	1,248	845	89.76
増減額（B-A）	400	469	492	376	
増減率（%）	0.6%	76.1%	65.1%	80.2%	
【参考】前期実績 (令和5年3月期)	67,600	830	1,014	218	23.26

3. 修正の理由

令和5年5月12日に発表した業績予想では、新型コロナウイルス感染症に対する感染症法上の分類が5類に引き下げられたことに伴い、行動制限が大幅に緩和され外出の機会も増加し、内食需要は減少傾向になることと、原材料価格の高騰や光熱費の更なる上昇といった厳しい状況が続くものと想定しておりました。

当第1四半期につきましては、想定よりも各事業セグメントとも売上高は堅調に推移し、予想より微増となりました。また、利益面につきましても、原材料の高騰や光熱費の上昇の上げ幅が想定よりも小さかったこともあり、連結及び個別ともに第2四半期累計期間の営業利益及び経常利益は当初予想を上回る見込みとなるため、前回予想を上記のとおり上方修正いたします。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、株式会社ヨシケイ両毛の子会社化に伴い特別利益（負ののれん発生益）を1億4百万円計上することもあり、前回予想を上記のとおり修正いたします。

令和6年3月期通期業績予想につきましても、第2四半期累計期間までの売上高及び各利益の変動を反映し、連結及び個別ともに上記のとおり上方修正いたします。

以上